

安全のため、ご使用前に必ずお読みください。

# 取扱説明書

この器具は日本国内でのみ使用できます。日本国外では使用できません。

INTERFORM INC.

この取扱説明書はいつでも必要な時にご覧いただけるよう大切に保管してください。

## 保存用

### 設置場所

#### 警告 WAR.

■ 不安定な場所やまくら元、ベッドでのご使用は絶対におやめください。  
火災、焼損、やけどの原因になります。

器具を取付ける天井の強度を確認し、重量に耐える場所に確実に行ってください。強度が不足している場合は補強工事をしてから取付けてください。器具落によるケガの原因になります。

光源と被射体、壁との距離は15cm以上離してください。  
火災や被射体、器具の変形、変色、焼損の原因になります。

■ この器具は非防水です。湿気の多い場所や水のかかる場所ではご使用になれません。  
火災、感電、絶縁不良の原因になります。

異常な振動や衝撃、腐食性ガスや可燃ガス、粉塵等の影響を受ける場所では使用しないでください。  
火災、感電、落、サビの原因になります。

サウナ風呂等の高温の場所では使用できません。  
火災、焼損、やけどの原因になります。

#### 注意 CAU.

■ この器具は屋内専用器具です。屋外では使用できません。火災、感電、故障の原因になります。  
寒暖の差の激しい場所では使用しないでください。

感電、絶縁不良、電球破損、器具内部の結露の原因になります。

この器具は周囲温度5°C~35°C、湿度45%~85%の中で使用してください。低温時、暗くなったり点灯しないことがあります。高温多湿下では焼損、過熱、故障、変色の原因になります。

セードやランプの着脱、取付けは両手で静かに扱い、確実に行ってください。  
器具落下によるけがの原因となります。

### ご使用にあたって

#### 警告 WAR.

指定の電球以外は使用しないでください。  
焼損、過熱、変色、変形の原因になります。

指定のセード以外は使用しないでください。  
火災、焼損、過熱、変色、故障の原因になります。

濡れた手で触らないでください。  
感電の原因になります。

点灯中及び消灯直後は器具及び電球が高温になっていますので素手で触らないでください。  
やけどの原因になります。

器具や電球を布や紙、アルミ箔等で覆って使用しないでください。  
火災、焼損、過熱、故障、変形の原因になります。

点灯したまま器具を持ち運ばないでください。  
電線の損傷、火災、感電の原因となります。

電球外管が割れた場合は絶対に点灯しないでください。  
感電の原因になります。

### 電球の交換

■ 点灯中や消灯直後は器具及び電球が高温になっています。しばらくしてから行ってください。

■ 必ず電源を切ってから行ってください。

■ 組立て方を参考に指定の電球と交換してください。  
(指定電球は器具に表示してある電球シールをご確認ください)

シール参考例



### お手入れ

■ 必ず電源を切ってから行ってください。

■ 安全のために、約6ヶ月ごとに清掃、点検を行ない、接合部のゆるみ及び器具や電球に損傷がないかを確認してください。  
異常がありましたら使用をやめ、お買上げ店か当社までご相談ください。

■ 器具の汚れは柔らかい布か、中性洗剤を含ませた柔らかい布をよく絞ってから、軽く拭き取ってください。

■ シンナーやベンジン等、揮発性のもので拭いたり、殺虫剤をかけないでください。変質、故障の原因となります。

■ 器具を丸ごと水洗いしないでください。  
感電、焼損、故障、サビの原因となります。

■ セードの汚れはハタキで軽くたいて落としてください。丸洗いはしないでください。変形、変色、故障の原因となります。

### 廃棄

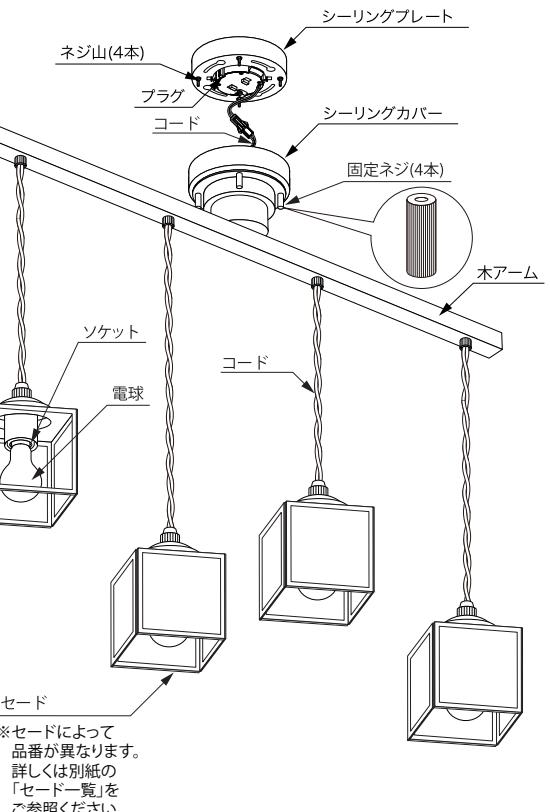
■ ご使用後廃棄される場合は清掃回収者への安全面に充分配慮して処理していただきますようお願いいたします。

LP-8996

白熱灯/LED電球 ペンダントライト

### 各部の名称

■ まず部品の有無を確認し、不備の際はお買上げ店か当社までご連絡ください。



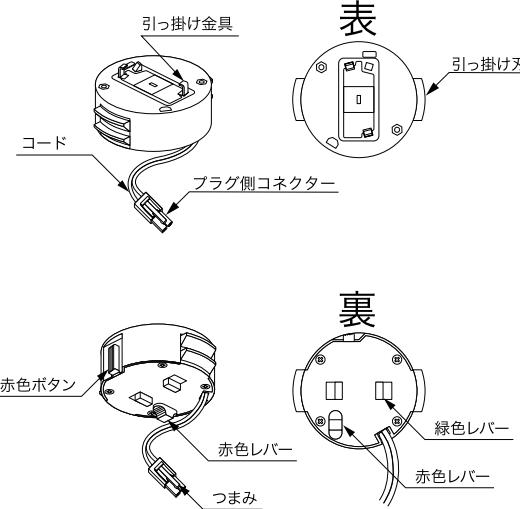
図は一部抽象化した共通部品図です。

### ■ 下記の天井配線器具に取り付けることができます。

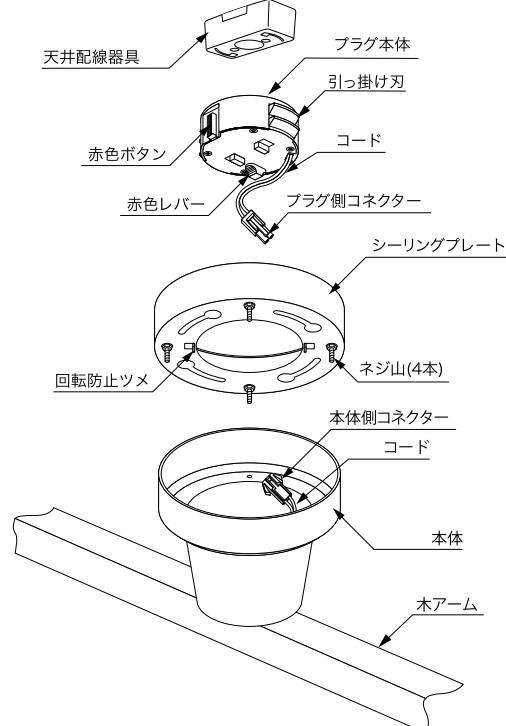


- 配線器具がひび割れたり、破損している場合は危険です。  
落下の恐れがあるので、かならず配線器具を取り替えてください。  
■ 配線器具が付いていない場合は、配線器具を取り付けてください。  
■ 配線器具の取り付け、取り替えは専門の工事が必要です。

### ■ プラグについて



\*プラグには、赤色ボタン(天井側のロック解除用)と赤色レバー(器具側のロック用)があります。



## 組み立て方

- 濡れた手では絶対に行わないでください。感電、故障の原因となります。
- 必ず取り付け順序に従ってください。不備があると落下や転倒、けがの原因となります。
- 取り付け、取り外しは必ず大人2人以上で行って下さい。

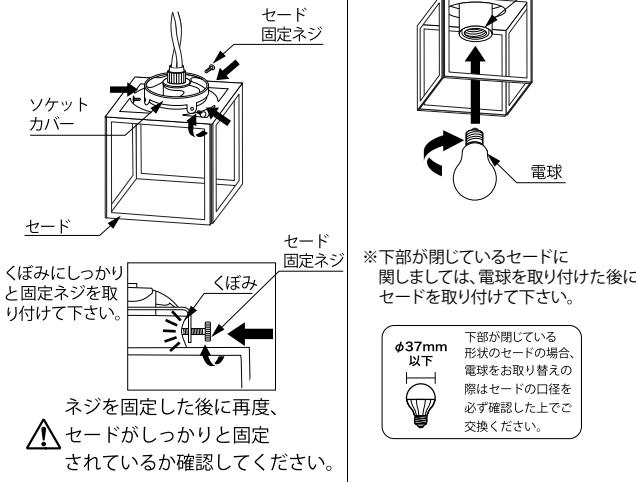
## 取り付けの前に

- 天井配線器具の種類をお確かめ下さい。

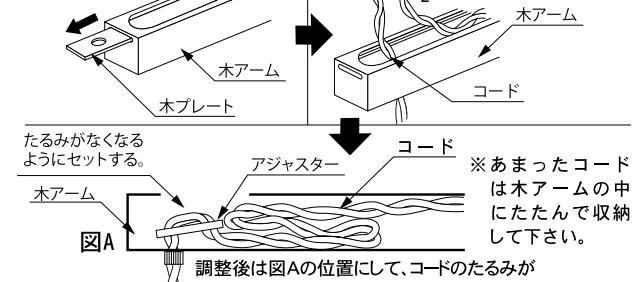


- 配線器具がひび割れたり、破損している場合は危険です。  
落下的恐れがあるので、かならず配線器具を取り替えてください。
- 配線器具が付いていない場合は、配線器具を取り付けてください。
- 配線器具の取り付け、取り替えは専門の工事が必要です。

- ① セードの取り付け  
セードをソケットカバーに  
しっかりとめこみ、  
セード固定ネジ(3本)で固定してください。
- ② 電球の取り付け  
電球をソケットに右に回して、  
取り付けてください。



- ③ コードの長さを調整します。  
木プレートを矢印の方向にスライドさせて、  
取り外します。

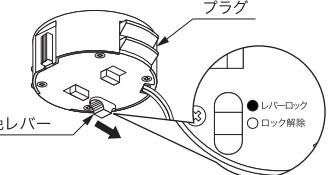


- 木プレートを木アームのミゾに入れて奥までスライドさせて、取り付けて下さい。

- この時にコードを木プレートではさまないようご注意ください。

- コード全てを収納する事は出来ません。  
無理に収納すると木プレートが破損する恐れがございますので、ご注意下さい。

- ④ プラグ裏の赤色レバーが「○ロック解除」に合わせてあるか、確かめてください。



- 警告 WAR.** 赤色レバーが「●レバーロック」に合わせてある場合は取り付け前、「○ロック解除」に合わせてください。  
赤色レバーが「●レバーロック」に合わせてあると、引っ掛け刃がロックされて、プラグがシーリングプレートを通りません。

- ⑤ プラグを天井配線器具に取り付けてください。  
差し込み口にプラグを入れて、カチッと音がするまで、右に回して取り付けてください。

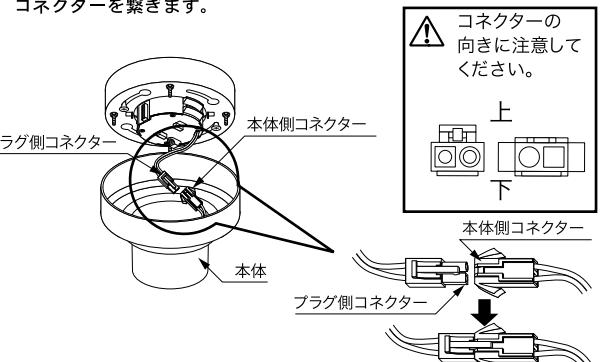
必ずカチッと音がするまで右に回してください。製品落下の原因になります。

- ⑥ 取り付け後、必ずしっかりと取り付けられているかご確認ください。

- ⑦ 本体の固定ネジを外し、シーリングプレートを取り出します。

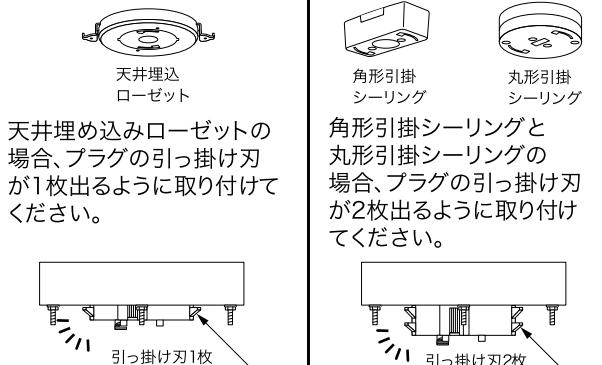
- ⑧ シーリングプレートを取り付けた後、プラグ裏の赤色レバーを「●レバーロック」に合わせてください。

- ⑨ 本体をしっかりと持ち上げ、プラグ側のコネクターと、本体側のコネクターを繋ぎます。



- 警告 WAR.** コネクターを繋ぐ時は本体を持ち上げてコードやコネクターに荷重がかからない様にしてください。コードやコネクター単体で本体重量を支える設計にはなっておりません。取り付け後、必ずしっかりと取り付けられているかご確認ください。

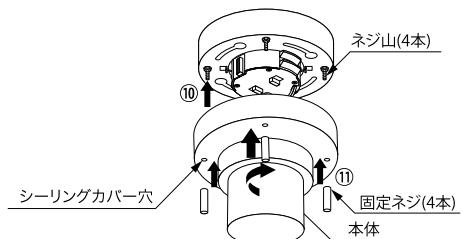
## 天井配線器具によって取り付け完了時のプラグの位置が違います。



- この時、回転防止ツメに  
プラグの引っ掛け刃が  
接触しない様にして  
ください。  
落下の原因になります。

- 警告 WAR.** 取り付け後、必ずしっかりと取り付けられているかご確認ください。

- ⑩ 本体を持ち上げ、ネジ山を本体のシーリングカバー穴に通します。  
⑪ 固定ネジ(4本)をしっかりと締めてください。



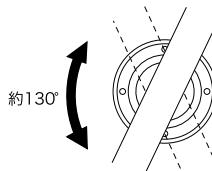
- 固定ネジは、必ずしっかりと締めてください。  
固定ネジがゆるんでいると落下の原因となります。

- 本体とシーリングプレートの間や、回転防止ツメなどにコードを挟まない様にご注意ください。感電、故障の原因となります。



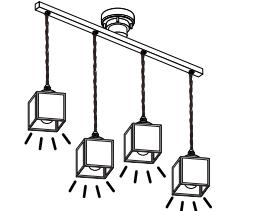
- ⑫ 本体の角度を決めます。

取り付け完了後の本体の可動範囲は、約130度です。



- 点灯中は可動しないで下さい。  
可動範囲を超えて可動させたり、周囲の物に触れる位置でのご使用は絶対にしないでください。  
故障、やけど、過熱の原因となります。

- 壁スイッチを入れ、  
点灯を確かめて下さい。

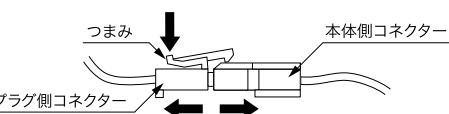


## 取り外し方

- 取り付けた順番と逆の順序で(⑪)～(⑤)取り外してください。

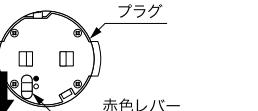
- 取り付け、取り外しは必ず大人2人以上で行って下さい。

- コネクターの取り外し  
プラグ側のコネクターのつまみを押しながら外します。

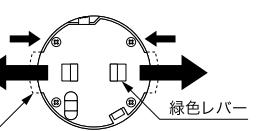


- 警告 WAR.** コネクターを外す時は本体を持ち上げてコードやコネクターに荷重がかからない様にしてください。コードやコネクター単体で本体重量を支える設計にはなっておりません。

- 赤色レバー解除方法  
プラグ裏の赤色レバーを「○ロック解除」に合わせてください。



- シーリングプレートの取り外し  
プラグ裏の緑色レバーを矢印の方向に引っぱり、  
プラグの引っ掛け刃を内側に入れます。



- プラグの取り外し  
プラグ横の赤色ボタンを押しながらプラグを左に回してください。



商品についてのアフターサービスやお問い合わせは

株式会社インターフォルム 〒650-0041 神戸市中央区新港町5番1号 TEL:078-392-8423 FAX:078-392-8427